

平成30年度滋賀県訪問看護管理者研修「見える化研修」

『看護管理の見える化により実践力を向上し、ステーションの看護の質を更に高めよう！』

研修目標

1. 訪問看護ステーション管理者の役割を理解する
2. 管理者の視座から訪問看護を見ることができる
3. ステーションの課題を見つける方法を知る
4. 管理者自身で職員と協働しながら、課題を解決する過程を経験する

≪講師≫ 谷口 由紀子氏
 淑徳大学看護栄養学部 地域看護学領域 助手

谷口氏は、訪問看護ステーションの管理者も経験されており、「訪問看護ステーションの見える化」事業の講師として、全国で助言指導を実践されています。
 昨年度は「見える化」の基本から学び、自らの事業所で「見える化」に取り組みたいと希望した5ステーションの助言指導を7ヶ月間にわたり支援していただきました。取り組みを実践されたステーションでは、確実に成果を出されています。
 大変わかりやすく、今後活かせるという声が多く、大変好評です。

	日程	時間	研修タイトル	研修到達目標	内 容
1	5月 27日(日)	10:00 ～ 16:30	研修 「見える化」 基礎的知識	1)見える化を推進するための基礎的知識を習得する	・状況・問題を見える化するための訪問看護過程の見える化を基礎的知識を活用し、体験する(演習) ・看護の質の見える化をドナベディアンモデルを活用し、体験する(演習)
2	7月 22日(日)	10:00 ～ 16:30	研修 フォローアップ研修	1)管理者の役割を理解する 2)管理者として見える化の目的を明らかにする	・管理と見える化 ・見える化のため「みる」ということ
3	9月 16日(日)	調整	個別指導 改善したい問題の特定	各事業所ごとにコンサルテーションを実施 1)管理者として、自事業所で必要な見える化を特定することができる 2)自事業所で必要な見える化を推進するための計画を立案することができる	面談 ・受講生自身が自事業所の状況・顧客・看護過程等の現状を見える化する ・半年間管理者として取り組む見える化のテーマを決定し、計画を立案することができる
4	11月 4日(日)	調整	個別指導 解決策検討と決定	各事業所ごとにコンサルテーションを実施 1)自事業所で見える化を推進し、解決策を検討し、決定することができる	面談 ・1週間に一度、進捗状況をメールにて報告し、見える化のためのPCDAサイクルをまわす
5	1月 20日(日)	調整	個別指導 解決策の実施	各事業所ごとにコンサルテーションを実施 1)自事業所で計画に基づき、見える化を推進し、解決することができる	・面談 1週間に一度、進捗状況をメールにて報告し、見える化のためのPCDAサイクルをまわす
6	3月 17日(日)	10:00 ～ 16:30	成果発表 実施・評価	取り組みを行った事業所の管理者としての学びを見える化し発表する	・受講生全員が自身の見える化実践についてプレゼンテーションする

* 会場は、すべて滋賀県看護研修センター 滋賀県草津市大路二丁目11番51号 * 駐車場はありませんので、公共交通機関などご利用ください。

* 受付時間 9:30～10:00

★受講要件: ステーションで管理業務を担当していること